

渚の博物館 (館山市立博物館分館)

重要有形民俗文化財の「房総半島の漁撈用具」や県有形民俗文化財の「房総半島の万祝及び製作関連資料」を中心に、房総の漁業に関わる文化や漁民の生活を紹介しています。



渚の博物館（“渚の駅”たてやま内）



常設展示室



房総半島の漁撈用具

館山市立博物館利用案内

●本館・館山城

開館時間 午前9時～午後4時45分（入館は午後4時30分まで）

休館日 毎週月曜日（祝日・振替休日の場合は開館し、翌日休館）
年末年始

観覧料 一般 300円(250円)
小・中学生・高校生 150円(100円)
()内は20名以上の団体料金

※観覧券で本館・館山城ともに利用できます。
※特別展開催中は観覧料が変わります。

●渚の博物館

開館時間 午前9時～午後4時45分（入館は午後4時30分まで）

休館日 毎月最終月曜日（祝日・振替休日の場合は開館し、翌日休館）
年末年始

観覧料 無料

●博物館（本館・館山城・渚の博物館）に関するお問合せは

館山市立博物館

〒294-0036
千葉県館山市館山351-2
TEL 0470-23-5212
FAX 0470-23-5213

●城山公園に関するお問合せは

館山市役所都市計画課

〒294-8601
千葉県館山市北条1145-1
TEL 0470-22-3610
FAX 0470-23-3116

ACCESS

館山市の木・椿



交通のご案内

【城山公園・本館・館山城（八犬伝博物館）】

●お車で 駐車場…無料（大型バス可）

富津館山道路富浦ICから約20分。

●バスで

JR館山駅東口よりJRバス「洲の崎方面」行き、または日東バス「館山航空隊」行きで約10分「城山公園前」下車。

【渚の博物館】

●お車で 駐車場…無料（大型バス可）

富津館山道路富浦ICから約20分。

●徒歩で

JR館山駅西口から徒歩15分。

八犬伝のふるさと



城山公園 館山市立博物館 (本館・館山城・渚の博物館)

日本の歴史公園百選
関東の富士見百景
ちば眺望100景
東京湾100選



館山城（八犬伝博物館）

あわ 安房地方の歴史とロマンに出会える そして、知的空間も楽しめる…

城山公園は館山市街の南側丘陵に位置します。この地はかつて400年前の武将、里見氏が居城としていた地でした。
公園内には椿・梅・桜・つつじなどの花木が小径をうすめ、季節に合わせて見事に咲き誇ります。
眺めが楽しめる天守閣形式の館山城（八犬伝博物館）、中腹の博物館本館の見学と併せて歴史の散策が楽しめます。
頂上付近には、万葉集に詠まれた植物を小径に集めた万葉の径や、桜・紅葉・松・梅を配植した本格的な日本庭園と茶室があり、希望により茶会等に利用することができます。



城山公園 SHIROYAMA PARK



3 彫刻の径
博物館（本館）へ通じる小径に、芸術性に富んだ12点の現代彫刻を設置してあります。人物像、抽象作品などが楽しめます。



4 つつじ園
頂上西側斜面にあり、オオムラサキ・ヒラドツツジ・クルマツツジなどの赤・白・しほり約6千本が植えられています。



5 八遺臣の墓(ウバガミサマ)
実際は室町時代の五輪塔なのですが、江戸時代初期に伯耆国で里見忠義に殉死した家臣の墓と伝えられています。市民の里見氏への想いを象徴しています。



6 日本庭園・茶室
伝統的な技術で作られた日本庭園で、枯山水等を配しています。また、庭園内には本格的な茶室「雁月庵」があります。*茶室の利用には予約が必要です。

城山公園花カレンダー

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
さざんか	梅			さつき						さざんか	
水仙	寒桜	かんこ桜	染井吉野	八重桜		あじさい			つわぶき	水仙	
	椿		つつじ		しょうぶ						椿

① 館山市立博物館（本館）

本館では、10代170年にわたって、この地を支配した戦国武将里見氏をメインに、安房の歴史と民俗を紹介しています。また、日曜・祝日には甲冑の着用体験も行っています。



歴史展示室



民俗展示室



巴人記念室 ※展示資料は変更することがあります。甲冑を着よう! (日曜・祝日の10時30分~12時、13時~15時)



② 館山城（八犬伝博物館）

天守閣形式の館山城（八犬伝博物館）では、『南総里見八犬伝』に関する資料を展示し、芝居やテレビでも親しまれた八犬伝の世界を紹介しています。望楼からは、鏡ヶ浦を中心とした市街地が一望できます。



展示室



曲亭馬琴作「南総里見八犬伝」



「南総里見八犬伝」表紙



月岡芳年画「芳流閣両雄動」